

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	No.35	現在、昼と夜間の一時避難・二次避難・三次避難を想定した「避難訓練マニュアル」を作成し、消防署の協力も得て昼間の避難訓練を行なっているが、夜間の避難訓練は実施していない。昼夜を問わず利用者が安全に避難出来るように夜間の避難訓練の実施を行なう必要がある。	平成21年9月下旬 火災避難訓練(夜間想定)、平成22年3月春休み 地震避難訓練(日中想定)、平成22年6月 水害避難訓練(夜間想定)を実施する。	火災・地震・水害避難訓練マニュアルを職員全員で周知し、昼間だけでなく夜間を想定して、夕方の時間帯で行なう。実施前には近隣の皆様にも声をかけ、避難訓練の様子を見ていただけるように働きかけていく。今後も協力体制をとれるように努めていく。	10 か月
2	No.5	市担当者とはウェルネスグループとして役所で会う機会も多い。また、運営推進会議では事業所に来ていただき、ケアサービス提供や幼老統合ケアの取り組みもお伝えしている。認知症介護実践リーダー研修修了者が2名おり、認知症の方への支援をいつでもさせてほしいと働きかけている。協働・連携としての取り組みはまだ少ない為、今後も努力していく。	市と連携して、認知症の方の困難事例への対応、状態の把握、家族・他の事業所等への支援のアドバイス等を行なっていく。	運営推進会議や直接市の担当者と話し、認知症の方の困難事例などの紹介を受ける。相談者に認知症の症状をお伝えしたり、認知症の理解への働きかけ、又、環境や役割を持っていただくケアの仕方で症状が緩和する等、本人様の尊厳を大切にされた支援のあり方をお伝えしていく。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。